

花輪林之助さん 「8020よい歯のコンクール」最優良賞受賞!

7月1日に深谷市コミュニティセンターで「8020よい歯のコンクール」が開催され花輪林之助さん(露梨子)が最優良賞を受賞しました。8020よい歯のコンクールとは、80歳で20本以上の健全な歯を有する方を対象に、大里郡市歯科医師会が表彰するものです。町では、5月に開催した「歯科イベント」で花輪さんを選出させていただきました。皆さんも8020を目指して、日ごろの歯とお口のケアを大切にしてください。



寄居女子サッカークラブスポーツ少年団 県大会出場!



7月7日、8日に「第10回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会埼玉県予選決勝大会」が、上里町宮グラウンドで行われ、寄居女子S.Cが出場しました。

寄居女子S.Cは予選リーグ3試合で1勝2敗となり、惜しくも決勝トーナメント進出はなりませんでしたが。キャプテンの永嶋華佳さん(寄居小6年)は「関東大会を目標に挑みましたが、思うような試合ができずとても悔しかったです。秋の大会では、今回よりもよい成績が残せるよう頑張ります!」と笑顔で話してくれました。

寄居ミニバス・寄居スパークル 県大会出場!

6月30日、7月1日の2日間、さいたま市記念総合体育館で「平成24年度埼玉県スポーツ少年団第31回ミニバスケットボール交流大会」が行われ、寄居ミニバスが男子の部に、寄居スパークルが女子の部に出場しました。

予選を勝ち上がった男女各12チームがこの大会に参加し、寄居ミニバス、寄居スパークルともに県第8位の結果でした。

寄居ミニバスキャプテンの松本大輝さん(桜沢小6年)は「県大会に参加できて、本当にうれしかったです。結果は8位でしたが、秋の大会ではさらにより成績が残せるように頑張ります」、寄居スパークルキャプテンの保泉希歩さん(折原小6年)は「県大会に出場でき、勉強となりました。結果は8位で悔しかったです。練習を大切にして、秋の大会に向けて頑張ります。バスケ最高!」と話してくれました。



坂本全平さん 埼玉県森林組合連合会代表理事会長就任

6月15日に行われた「埼玉県森林組合連合会」の総会で、埼玉県中央部森林組合代表理事組合長の坂本全平さん(風布)が理事に選出され、また同日行われた第1回理事会で、県連合会代表理事会長に選出されました。

森林組合は森林造成を通じて、木材供給のほか国土保全、水資源涵養、環境保全、文化・教育の場の提供など、森林を通じた人間の生活環境の保全にとって、重要な役割を持つものとして位置づけられています。



木持区で子どもみこしを購入 コミュニティ推進のために

木持区(雨宮政和区長)では、6月に財団法人自治総合センターが実施している平成24年度宝くじ助成を受けて、コミュニティの輪を広げることを目的に子どもみこしや曳き車等を購入しました。

購入後、初めて行われた夏祭りで新しいみこしの担ぎ初めが行われ、子どもたちの元気な掛け声が夏の空に響き渡りました。



災害時の物資供給協力協定 株式会社カインズと締結!

7月12日に町は株式会社カインズ(土屋裕雅代表取締役社長)と「災害時における生活物資の供給協力に関する協定書」の締結を行いました。

この協定の締結により、町内で地震や風水害等により大きな被害が発生したとき、被災者が必要とする日用品等の物資について、カインズ社の流通網を活用し供給していただけるようになります。

町では、さまざまな災害発生時の対応策の一つとして、今後も応援協定先の拡大を図っていきます。



協定書を締結した島田町長(左)と株式会社カインズの峯岸信之取締役常務執行役員(右)

開催しました! 人権擁護委員とふれあう会



7月18日に熊谷人権擁護委員協議会寄居部会が主催する社会福祉施設特設相談「人権擁護委員とふれあう会」が、老人保健施設「逍遙の郷」で開催されました。人権擁護委員が中心となり、歌やゲームで利用者の皆さんとふれあい、楽しいひとときを過ごした後、心配ごとの相談などを受けました。

なお、人権擁護委員は毎月2回開催される「心配ごと相談」の相談担当者になっています。人権についての相談など、お気軽にご来庁ください。